R3実施計画

★★★令和3年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

（単位：千円）

No	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
合計																		202,924	4,016	1,598	201,326	90,228	111,098	－	－	－						
1		単	通常事業	12	公共的空間安心・安全確保事業		①アクリルパーテーション等の設置により、対面による接客や会議等での飛沫感染を防ぐ。 ②アクリルパーテーション等器材一式の購入 ③アクリル板@10,000×80枚×1.10＝￥880,000 　その他接続部材等　￥120,000 ④役場庁舎	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.7	R3.8	1,000			1,000	1,000		－	－								R3補正（地）
2		単	通常事業	12	公共的空間安心・安全確保事業		①接触による感染リスクの減少により感染予防を図るため、蛇口にふれずに手を洗うことができる自動水栓を設置するとともに、洋便器化を図る。 ②大郷町有施設自動水栓取付等工事費 ③　・役場庁舎トイレ　￥1,540,000 　・道の駅物産館トイレ　￥1,049,000 　・開発センタートイレ　￥169,000 　・中央公民館トイレ　￥737,000 　・町立小学校　¥6,251,000 　・町立中学校　¥3,979,000 　・老人ふれあいの家トイレ　￥659,000 　・保健センタートイレ　￥1,600,000 　・支倉メモリアルパークトイレ ￥227,000 　・文化会館トイレ　￥786,000 　・町民体育館トイレ　￥270,000 　・給食センタートイレ　¥112,200 ④③の12施設	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.7	R4.3	17,380			17,380	17,380		－	－				給食センター建物内も自動水栓が未設置だったため今回追加したもの。			R3補正（地）
3		単	通常事業	12	公共的空間安心・安全確保事業		①町有施設に顔認証型の発熱測定器を設置し、感染防止対策を行う。 ②発熱測定AI顔認証システム購入 ③@200,000×1.10×6施設＝¥1,320,000 　@　84,200×1.10×1施設＝¥　92,620 ④大郷町役場庁舎、中央公民館、B&G海洋センター 　フラップ大郷21、保健センター、児童館、給食センター	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.7	R3.8	1,413			1,413	1,413		－	－				給食センター建物内に顔認証型の発熱測定器が未設置だったため今回追加したもの。			R3補正（地）
4		単	通常事業	－	商品券発行事業補助金		①新型コロナウイルス感染症の影響により個人消費が低迷し、町内事業者は厳しい状況が続いているため、割増商品券を発行し地域経済の活性化を図る。 ②くろかわ商工会が取り組む町内向け商品券の割増分補助 ③・発行枚数¥500×50,000枚＝¥25,000,000 　（割増分　5,000,000） ・事務経費　　¥550,000 　（内訳） 　消耗品費　　窓付封筒・申請書用紙代等　¥441,100 　印刷製本費　封筒印刷代　¥108,900 ・郵送料経費　¥820,000　　合計6,370,000 ④くろかわ商工会	－	－	－	－	－	－	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑲商品券・旅行券	R3.5	R4.3	6,370			6,370	6,370		－	－								R3当初（地）
5		単	通常事業	22	公共的空間安心・安全確保事業		①町有施設であるパストラル緑の郷は、農園利用者や観光客、テレワーク勤務者が食事をする場所であり、十分な空気循環機能が必要であるが、空調設備が経年劣化していることから、更新し感染拡大防止図る。 ②③パストラル緑の郷空調設備更新工事 　空調設備更新工事、アスベスト調査　¥8,295,000 　・ビルトイン型　　1台 　・天吊型　　2台 　・厨房用天吊型　1台 　・アスベスト調査　1式 ④大郷町集合宿泊施設（パストラル緑の郷）	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	㉑いずれも該当しない	R3.8	R4.3	8,295			8,295	8,295		－	－								R3補正（地）
6		単	通常事業	28	図書館パワーアップ事業		①新型コロナウイルス感染症の影響で児童・生徒も放課後は屋内で安静に過ごすスタイルに変わり、中央公民館図書スペースの需要が高まった事により、蔵書を拡充し、町民の在宅時間の充実を図るもの。 ②図書購入費 ③蔵書購入費一式 　@2,000×100冊+@1,500×200冊＝¥500,000 ④中央公民館	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉑いずれも該当しない	R3.4	R4.3	500			500	500		－	－								R3当初（地）
7		単	通常事業	23	小学校スクールバス臨時増便事業		①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町内に感染者が発生した場合に期間を限定して増便を行い、1便あたりのバス乗車定員を半数（20名程度）として、座席間隔を確保する。 ②小学校スクールバス臨時増便運行費用 （ 小学校管理費（諸事業費）借上料に充当） ③　積算根拠 ((時間制運賃下限額×最低保証3時間)+ 　（距離×キロ制運賃下限額））×運行日数×1.10 ※距離10km未満は10km切り上げ ※運行日数（4月～9月） ((@4,360×3h)+(30km×@120))×93日×1.10×2路線 ＝￥3,412,728 ((@4,360×3h)+(20km×@120))×93日×1.10×3.路線 ＝￥4,750,812 ((@4,360×3h)+(10km×@120))×93日×1.10×1路線 ＝￥1,460,844 合計　￥9,624,384 ④大郷小学校	－	－	－	－	－	－	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R3.4	R4.3	9,625			9,625	9,625		－	－								R3当初（地）

No	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
8		単	通常事業	102	教員補助者配置事業		①特別支援学級や低学年普通学級(1～2学年)の教員補助者として独自に配置している会計年度任用職員（パートタイム）に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校内消毒清掃対応等に従事させるもの。 ②教員補助者配置事業費 ③小学校　@945×10h×12ヶ月×9名≒￥1,021,000 　中学校　@945×10h×12ヶ月×3名≒￥　341,000 ④大郷小学校、大郷中学校	－	－	－	－	－	－	①－Ⅱ－1．雇用の維持	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	1,362			1,362	1,362		－	－								R3当初（地）
9		単	通常事業	107	大学生等学業継続支援給付金事業		①令和3年3月からの宮城県独自の緊急事態宣言の長期化に対応し、各大学等におけるコロナウイルス感染症対応に伴う支出増や、学生のアルバイト収入減及び、保護者の収入悪化に対して給付金を給付し、次代を支える人材を育成するために実施する。 ②大学生等学業継続給付金 ③大学・大学院生　@50,000×45名＝￥2,250,000 　短期大学・高等専門学校（4・5年生に限る） 　・専門学校生（学校法人格を有し2年制以上に限る） 　@20,000×15名＝￥300,000 ④町内に在住する上記学生	－	－	－	－	○	－	①－Ⅱ－4．生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	2,550			2,550	2,550		－	－				新型コロナウイルス感染症の影響により、学習環境の変化に伴って困窮する大学生等の救済のために、令和2年度に地方創生臨時交付金を活用して学業継続支援給付金の給付を行った。 ワクチン接種の先行きも不透明な中で、ますます生活費確保のための環境が悪化している大学生等のために、本年度も臨時交付金を活用して給付金の支給を行うもの。			R3補正（地）
10		単	通常事業	－	公用車購入事業		①新型コロナウイルスの影響により、虚弱になりがちな高齢者の実態把握及び訪問指導を強化し、高齢者の健康維持を図るもの。 ②包括支援センター公用車購入費 ③　・車両購入費　￥1,221,000 　・その他経費　￥　19,000　　合計　￥1,240,000 ④大郷町	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1．マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	1,240			1,240	1,240		－	－								R3補正（地）
11		単	通常事業	－	公用車購入事業		①新型コロナワクチン接種に係る打合せ及び集団接種に係る物品搬入の際に使用するもの。また、新型コロナウイルスの影響により、虚弱になりがちな町民の実態把握及び訪問指導を強化し、町民の健康維持を図るもの。 ②保健指導公用車購入費 ③　・車両購入費　￥1,221,000 　・その他経費　￥　19,000　　合計　￥1,240,000 ④大郷町	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1．マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	1,240			1,240	1,240		－	－								R3補正（地）
12		単	通常事業	－	町税のコンビニエンスストア収納業務構築事業		①税金納付窓口が増えることにより来庁者を分散させることで感染拡大防止を図るもの。 ②新基幹系システム改修業務 ③システム構築費 　（国保税、住民税、固定資産税、軽自動車税、滞納管理） 　CIVION-7thコンビニ収納対応業務 　￥8,304,300×1.10＝￥9,134,730 ④大郷町	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1．マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	9,135			9,135	9,135		－	－								R3当初（地）
13		単	通常事業	－	町職員等コロナウイルス抗原検査等事業		①町事務事業に従事する町職員等が、保健所から濃厚接触者には認定されないが、濃厚接触が疑われる場合、感染を拡大させないための対策として、抗原検査を受けさせ職場内外への安心感醸成及び町事務事業の機能維持を図るもの。 ②町職員及び町立学校教職員への抗原検査に係る費用 ③　・町職員　147名×@15,642≒￥2,300,000 　・町立学校教職員　60名×@15,642≒￥939,000 　合計　￥3,239,000 ④大郷町	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－2．検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	3,239			3,239	3,239		－	－								R3補正（地）
14		単	通常事業	12	避難所等感染症対策対応物品購入事業		①避難所開設時に発熱測定器、非接触型体温計、パーテーションを設置し、3密を回避し感染症対策を行う。また、避難所入口にテントを設置し、避難住民の体温測定を実施するとともに、夜間対応の際に投光機を使用し、避難所内での3密を回避する。 ②避難所用物品購入費 ③　・パーテーション　@20,000×100基×1.10＝ ￥2,200,000 　・非接触型体温計　@5,000×6台×1.10＝￥33,000 　・AIｶﾒﾗ式ｻｰﾓｸﾞﾗﾌｨｰ　@200,000×1.10＝ ￥220,000 　・発電式投光機　@1,600,000×1.10＝￥1,760,000 　・テント(2張分）　@432,900×1.10×2張＝￥952,380 　合計 ￥5,165,380 ④大郷町	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1．マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R3.4	R4.3	5,166			5,166	5,166		－	－								R3当初（地）
15		単	通常事業	－	公用車購入事業		①新型コロナウイルス感染症の蔓延により、3密を避けるため、徒歩で通学を行う児童が増加し、更なる交通安全啓発活動が必要な状況となっている。そのため、交通指導車を購入し、ドライバー及び児童、歩行者への広報啓発活動を行う。 ②交通指導車購入費 ③　・車両購入費　￥1,951,000 　・その他経費　￥　21,000　　合計　￥1,972,000 ④大郷町	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1．マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	1,972			1,972	1,972		－	－								R3補正（地）
16		単	通常事業	22	公共的空間安心・安全確保事業		①町の指定避難所でもある保健センターにおいて、感染拡大防止のための室内環境改善を図るため空調設備を改修する。 ②保健センター空調設備改修工事費 ③　・機器費　￥3,698,578 　・材料費　￥　227,890 　・作業費　￥1,320,540 　・諸経費　￥　521,092 　合　計　￥5,768,100×1.10＝￥6,344,910 ④保健センター	－	－	－	－	－	－	①－Ⅰ－1．マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.7	R4.3	6,345			6,345	6,345		－	－								R3補正（地）

No	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
17		単	通常事業	12	公共的空間安心・安全確保事業		①新型コロナウイルス感染症対策により増えているWEB会議に対応するため、役場庁舎2・3階に無線LAN環境を構築する。 ②大郷町役場庁舎無線LAN環境構築費 ③　・庁舎3階無線LAN構築（WEB会議対応） ￥359,800×1.10＝￥395,780 ④役場庁舎	－	－	－	－	－	－	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①3密対策	R3.4	R4.3	396			396	396		－	－				役場庁舎2・3階の無線LAN環境構築を目的として事業を計画したが、令和3年度当初予算作成時に徴した見積額に比して、機器の値上がりにより当初予定していた環境整備は1フロアしか行えない見込みとなったため、各種会合で感染症対策によるリモート会合等がますます促進されている状況下において議会議場の含まれる3階フロアを優先的に行うこととした。			R3当初（地）
18		単	事業者支援(①事業者支援)	－	新型コロナウイルス感染症事業継続支援交付金（第4期）		①新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、経営の安定に支障を来している中小企業者及び個人事業者の経営及び雇用の維持を支援するもの。 ②経営の安定に支障を来している事業者に対し支援金を交付 ③100,000円（定額）*100事業者 ④交付対象者：大郷町内に事業所を有する中小企業者及び個人事業者 　対象施設：売上高が令和3年7月から12月と、前年または 前々年の年間売上高を12で除した額と比較して、20%以上減少していること。	－	○	－	－	－	－	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	㉑いずれも該当しない	R3.10	R4.1	10,000			10,000	10,000		－	－							R3補正（地）
19	○	単	通常事業	－	子育て世帯、家計急変学生・生徒、生活困窮者に対する給付金		①新型コロナウイルス感染症の影響等を受けている子育て世帯を支援する。 ②子育て世帯への臨時特別給付支給事業 ③需用費2千円、役務費7千円、給付金2,300千円(100千円×対象者数23人) ④令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業の対象とならない平成15年4月2日以降生まれの児童を養育する者	－	－	－	－	○	－	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.4以降	2,308			2,308		2,308	－	－	－	給付率100%	町HPに掲載・対象者へ個別に通知	令和3年度大郷町子育て世帯等臨時特別支援事業における子育て世帯への臨時特別給付支給事務実施要綱（令和3年告示第93号）	令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業・内閣府	令和4年3月31日までに生まれた児童を対象児童としているため	R3補正（地）
20	○	補		102	学校保健特別対策事業費補助金	文科	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①学校の新型コロナウイルス対策に必要な消耗品・備品等を購入し学校業務の維持継続を図る。 ②新型コロナウイルス対策及び除菌清掃作業に必要となる消耗品・備品等の購入。 ③小学校消耗品　865,852 　中学校消耗品　391,446 　小学校備品　185,240 　中学校備品　556,518 　計　1,999,056 ④大郷小・中学校	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	⑨教育	R4.1	R4.3	1,999	1,999	975	1,024		1,024	－	－	－	小学校1校，中学校1校　計2校 対象期間内の新型コロナウイルス感染症予防、学校衛生環境保持	保護者通知、HP等による		学校保健特別対策事業費補助金・文部科学省		R3補正（国）
21	○	単	通常事業	12	公共的空間安心・安全確保事業		①町の避難所ともなる文化会館において、感染症拡大防止及び避難スペース確保の為、会館ホールの収納式稼働椅子のシステム制御基盤を改修するもの。 ②電動椅子シーケンサーユニット修繕 ③シーケンサーユニット他部品一式 1,165,000円 　プログラム・図面作成費 125,000円 　運賃産廃費 96,000円 　交換修繕費 822,500円 　諸経費 537,500円 　消費税 274,600円 計3,020,600円 ④大郷町文化会館	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	①3密対策	R4.2	R4.4以降	3,021			3,021		3,021	－	－	－	改修施設数1（座席数216席） 改修を行うことで避難スペースが現在のほぼ倍となるため、3密を回避し、使用者の感染拡大防止を図れる。	広報掲載、HP等による			資材の入荷が未定のため	R3補正（地）
22	○	単	通常事業	12	公共的空間安心・安全確保事業		①新型コロナウイルス感染症対策で増えているWEB会議に対応するため、役場庁舎及び関係施設に無線LAN環境を構築し、通信環境を整える。 ②役場庁舎及び関係施設無線LAN環境構築費 ③役場庁舎地階、1階、2階及び大郷町開発センター 2,800,000×1.1=3,080,000 計　3,080,000 ④役場庁舎1、開発センター（中央公民館）	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	㉑いずれも該当しない	R4.3	R4.4以降	3,080			3,080		3,080	－	－	－	wi-fi有効フロア数を現行の1フロアから3フロアに増 感染状況の増減に関わらずウィズコロナの状況下で今後ますます増えるであろうWEB会議等に対応するための通信環境を整備する。	広報掲載、HP等による			半導体不足により、機器が供給できないため	R3補正（地）
23	○	単	通常事業	－	水道料のコンビニエンスストア収納業務構築事業		①水道料金納付窓口が増えることで、来庁者を分散させ感染拡大防止を図るもの。 ②水道料金システム改修業務 ③システム構築費（水道料金）@4,385,000円 ④大郷町	－	－	－	－	－	－	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	㉑いずれも該当しない	R4.3	R4.4以降	4,385			4,385		4,385	－	－	－	来庁者(年2,400件)のうち6割(1,440件)を目標	広報掲載、HP等による			システム機器及び収納代行会社のテスト等に約10ヶ月を要するため	R3補正（地）
24	○	単	事業者支援(①事業者支援)	－	大郷町稲作特別対策支援交付金		①新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言及びまん延防止のための措置等により、主食用米の消費量が落ち込み、結果として主食用米の在庫が増加したため、令和3年産米の米価下落へとつながり、農業経営へ影響を受けた農業者の支援をするもの。 ②交付対象面積【主食用米作付面積-10】(a)に応じ、5,000円/10aを交付。 ③交付対象面積　983.6ha 　単価　5,000円/10a 　総事業費 49,178,000円 　内、事業者支援分　2,000,000円 ④主食用米作付農家(10a以上)	－	○	－	－	○	－	①-Ⅱ-2. 資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	2,000			2,000	2,000	－	－	－	－	対象者478件へ補助（補助12件，組織3件，個人463件） 経営に打撃を受けた農業者に支援を行うことにより営農の継続を図る	庁舎掲示板による告示及び郵便通知				R3補正（地）

No	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分（地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D' 国のR2予算分（交付限度額①、②、事業者支援分（市町村）） D'' 国のR3予算分（交付限度額③、④、事業者支援分（都道府県））	E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考②（事業の終期が令和４年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
25	○	単	通常事業	—	商品券発行事業補助金		①新型コロナウイルス感染症の緩和、地域経済の活性化及び町民の消費活動の支援を図るもの。 ②町内全世帯に対する1万円の商品券の発行、取扱事務経費及び人件費等を、商品券を発行するくろかわ商工会に補助金を交付するもの。また、商品券を送付するための消耗品費、印刷費、及び郵送費等。 ③くろかわ商工会へ補助金　29,880,000円 （内訳） ・商品券@10,000円*2,900世帯＝29,000,000円 ・事務経費・人件費　880,000円 消耗品・印刷費　145,000円 郵送料経費　1,380,000円　　合計31,405,000円 ④くろかわ商工会	—	—	—	—	—	—	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑲商品券・旅行券	R3.12	R4.3	31,405			31,405		31,405	－	－	－	商品券配布世帯数：2900世帯（利用可能店舗：68店） 家計に打撃を受けている住民に配布することにより地域経済及び住民の消費活動の活性化を図る	広報掲載 チラシ配布				R3補正（地）
27	○	単	通常事業	—	公共的空間安心・安全確保事業		①道の駅おおさと（物産館）敷地内にある外部トイレは多数の方が利用し、24時間開放している。感染対策をしながら観光事業を継続し、利用者の感染拡大防止を図るため、老朽化したトイレを改修するもの。 ②物産館トイレ改修工事 ③17,303,000円 ④大郷町物産館	—	—	—	—	—	—	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	㉑いずれも該当しない	R4.3	R4.4以降	17,303			17,303		17,303	－	－	－	改修施設数1 （内訳：男性トイレ1か所，女性トイレ1か所，多目的トイレ1か所） 施設利用者の感染拡大防止を図る	広報掲載、HP等による			工事期間に3か月程度要するため	R3補正（地）
28	○	単	事業者支援(①事業者支援)	—	大郷町燃油高騰特別対策支援交付金		①長引く新型コロナウイルス感染症の影響により施設園芸者の経営も圧迫されている中、令和3年度末から施設暖房に必要な重油の価格も高騰している状況にあるため、施設園芸事業者に対し、燃料代（重油）の一部を支援するもの。 ②施設園芸暖房施設燃料代（重油）の前年比との差額の一部を助成。 ③法人90,000ℓ/年*重油高騰分20円/ℓ*1/2＝900,000円 個人10,000ℓ/年*重油高騰分20円/ℓ*1/2＝100,000円 計　1,000,000円 ④施設園芸で暖房施設を有し、かつ良質な作物の販売を目的として暖房施設を活用している事業者。	—	○	—	—	○	—	③-Ⅰ-4. 事業者への支援	㉑いずれも該当しない	R4.1	R4.3	1,000			1,000	1,000	－	－	－	－	対象者4件へ補助（法人1件，個人3件） 経営に打撃を受けた農業者に支援を行うことにより営農の継続を図る	庁舎掲示板による告示及び郵便通知				R3補正（地）
29	○	補		—	疾病予防対策事業費等補助金	厚労	（マイナンバー情報連携体制整備事業） ①予防接種（ﾛﾀｳｲﾙｽ）の情報について、自治体間情報連携に必要なる国が示す特定個人情報ﾃﾞｰﾀ標準レイアウト改版に対応できるようｼｽﾃﾑ改修を行う。 ②健康管理ｼｽﾃﾑ改修費 ③235,125円 ④職員、健康管理システム	—	—	—	—	—	—	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	㉑いずれも該当しない	R3.5	R3.6	235	235	105	130		130	－	－	－	システム改修4基 予防接種（ﾛﾀｳｲﾙｽ）の情報について、自治体間情報連携が可能	HP等による		疾病予防対策事業費等補助金・厚生労働省		R3補正（国）
30	○	補		—	疾病予防対策事業費等補助金	厚労	（健（検）診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業） ①健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な電磁的記録の形式に対応できるようｼｽﾃﾑ改修を行う。 ②健康管理ｼｽﾃﾑ改修費 ③792,000円 ④職員、健康管理システム	—	—	—	—	—	—	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	792	792	194	598		598	－	－	－	システム改修4基 健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な電磁的記録の形式に対応可能	HP等による		疾病予防対策事業費等補助金・厚生労働省		R3補正（国）
31	○	補		—	疾病予防対策事業費等補助金	厚労	（健（検）診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業） ①個人がﾏｲﾅﾎﾟｰﾀﾙを通じて健(検)診情報を閲覧できるために必要なｼｽﾃﾑ改修を行う。 ②健康管理ｼｽﾃﾑ改修費 ③990,000円 ④住民、職員、健康管理システム	—	—	—	—	—	—	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	990	990	324	666		666	－	－	－	システム改修4基 個人がﾏｲﾅﾎﾟｰﾎﾟｰﾀﾙを通じて健(検)診情報を閲覧可能	HP等による		疾病予防対策事業費等補助金・厚生労働省		R3補正（国）
32	○	単	通常事業	—	大郷町稲作特別対策支援交付金		①新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言及びまん延防止のための措置等により、主食用米の消費量が落ち込み、結果として主食用米の在庫が増加したため、令和3年産米の米価下落へとつながり、農業経営へ影響を受けた農業者の支援をするもの。 ②交付対象面積【主食用米作付面積-10】(a)に応じ、5,000円/10aを交付。 ③交付対象面積　983.6ha 単価　5,000円/10a 総事業費　49,178,000円 内通常事業分　47,178,000円 ④主食用米作付農家(10a以上)	—	○	—	—	○	—	①-Ⅱ-2. 資金繰り対策	㉑いずれも該当しない	R3.12	R4.3	47,178			47,178	－	47,178				対象者478件へ補助（補助12件，組織3件，個人463件） 経営に打撃を受けた農業者に支援を行うことにより営農の継続を図る	庁舎掲示板による告示及び郵便通知				R3補正（地）